

評価評定委員会 活動報告

株式会社アーツコンサルタント 代表取締役会長
BSIJ 理事・評価評定委員長
志岐 祐二



1 評価評定事業の目的

建築コストの諸問題に関して、評価評定・相談事業を推進することは、第三者性の高い公益社団法人としての社会的使命であり、また、資格者の活躍を社会にアピールするためにも有効であります。また、当協会の財政面でも貢献いたします。

2 評価評定委員会の位置付け

協会内での評価評定委員会の位置付けは経営基盤部門・人材育成事業部門・調査研究事業部門・第三者評価評定事業部門の4つの部門の中で第三者評価評定事業部門に属し、評価評定委員会として協会の中の常置委員会のひとつとして位置付けられています。

そして、本部と各支部から1名の代表者が参加して運営しています。

3 評価評定の相談内容

評価評定の相談内容は下記の内容に分類されます。

- ①建築数量の算出あるいは評価
 - ・工事費設計書(予算書)の妥当性検証
 - ・施工者見積書の項目・数量の妥当性検証
- ②建設コストの評価
 - ・公共施設工事費設計書の金額妥当性検証
 - ・PFIによる建設取得価格の妥当性検証
 - ・施工者見積書価格の妥当性検証
 - ・設計競技(コンペ)・プロポーザルにおけるコストの評価
- ③見積依頼、入札等の手続きに関する助言・支援
 - ・入札契約方式に関する助言・支援
 - ・プロジェクトの進め方に関する助言・支援
 - ・入札不調案件についての実勢価格検証
- ④建築生産過程におけるコスト管理に関する助言・支援
 - ・公共工事等における発注者コスト管理支援
 - ・市街地再開発事業における発注者コスト管理支援
 - ・プロジェクトにおけるコスト管理システムに関する助言・支援
- ⑤マンションにおける大規模修繕工事に関する

助言・支援

〈(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターからの紹介者が対象〉

- ・建築数量の算出あるいは評価
- ・建築コストの評価
- ・見積依頼、入札等の手続きに関する助言・支援
- ・建築生産過程におけるコスト管理に関する助言・支援
- ・長期修繕計画に関する助言・支援

⑥その他、建築プロジェクトに関する諸問題に関する助言・支援

- ・設計図書についての内容確認(レビュー)
 - ・各種業務の依頼内容・依頼先に関する相談
- ※具体的な事例内容は、当協会のホームページ、[コストの相談]→[相談事例 具体的な事例はこちら]からご覧いただくことができます。



ホームページ画面

4 評価評定の受託要件

評価評定受託要件は常に下記の内容と照らし合せて受託しています。

①公益法人の当協会であれば出来ない内容

- ・民間企業と競合しない
- ・他機関と価格等の競争をしない(随意契約が主)

②当協会への委託を強く希望された公益的な内容

③当協会会員と利益相反しない

④適正な業務費、業務期間

⑤適正なリスク範囲

5 人材育成……啓発セミナー活動

本部・支部の人材育成の一環として事例報告会をWeb会議で毎年、実施しています。各支部に於いて多くの方の参加をいただいています。当初は本部案件の報告会でしたが、昨年は本部、東海北陸支部、関西支部からの事例報告をしていただきました。これからも毎年、相談から成約、成果品作成までの苦労話、依頼者からの評価等を報告していただく予定です。

6 各委員会との連携

昨年は(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターとの相談連携業務に関する覚書を取り交わしました。確実に一步一步と成果が出つつあります。それはホームページの更新では事業委員会の協力をいただき、PR用のリーフレットの作成には各支部の意見をいただき、広報委員会、ペリカン委員会には「評価評定事業」のPRで尽力をいただいていることでもあります。

今後も引き続き、当委員会のPR活動の協力をよろしく願いいたします。

会員の皆様も一度、協会のホームページでの「コストの相談」を見ていただき、お気づきの点がありましたら、お知らせください。

評価評定委員会

皆銭 宏一	(株)久米設計
柳 泰彦	(株)日本設計
森谷 靖彦	(株)NTTファシリティーズ総合研究所
西田 彰	(株)二葉積算
清水 敏行	(株)セキサン
久保 勝明	(株)アームズ
古家 久夫	西松建設(株)
中川 英人	(株)二葉積算
藤田 貴司	(株)フジ設計
久保田 寿	(有)久保田建築積算事務所
徳永 宏行	(株)三立鑑定